

## 2018年3月期 第3四半期業績の概要

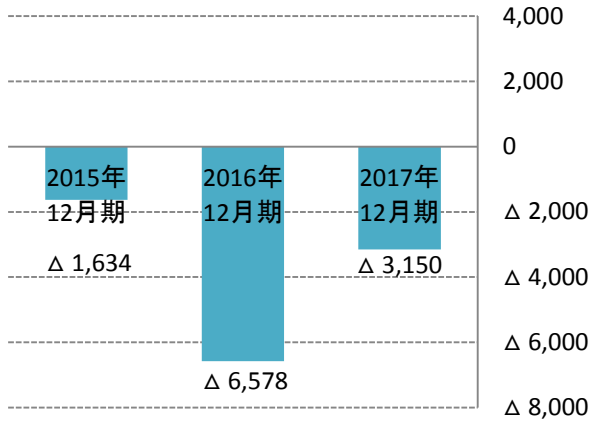
AIG損害保険株式会社の2018年3月期第3四半期の業績につきまして、以下の通り概要をお知らせいたします。

## ■ 損益の状況

## 四半期純損益

△31 億円

(単位:百万円)

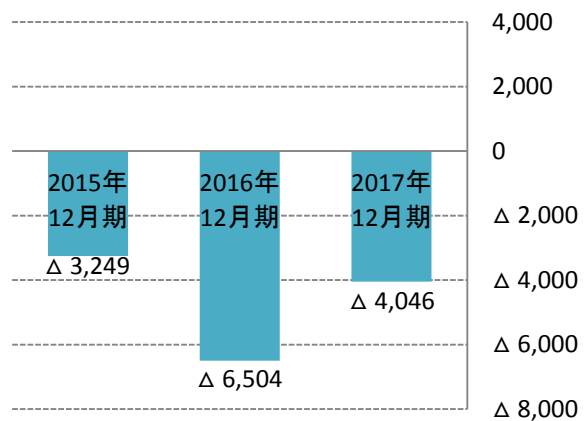


当第3四半期累計期間の四半期純損益は△31億円となりました。対前年同期比34億円の増益となったのは、保険引受損益が増益した影響によるものです。

## 保険引受損益

△40 億円

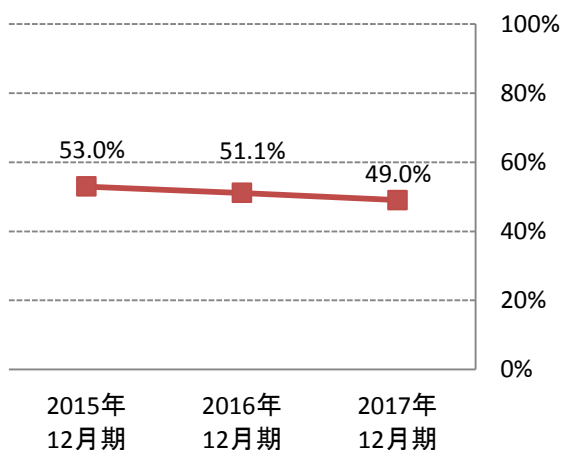
(単位:百万円)



当第3四半期累計期間の保険引受損益は△40億円となりました。主に保険引受収益が増加し、保険引受費用が減少したことにより、前年同期比と比べ24億円の増益となりました。

## 正味損害率

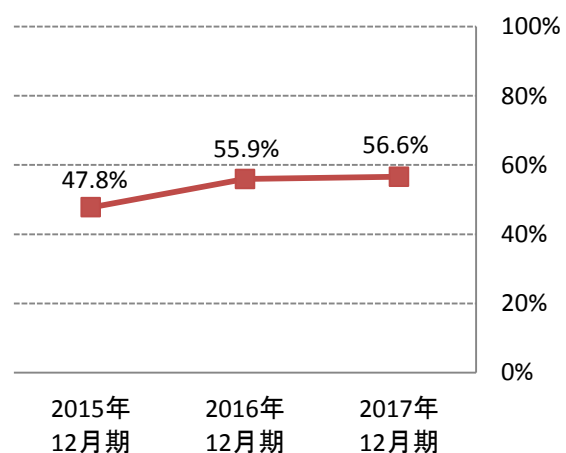
49.0%



当第3四半期累計期間の正味損害率は49.0%となりました。前年同期と比べて2.1ポイント低下しました。

## 正味事業費率

56.6%

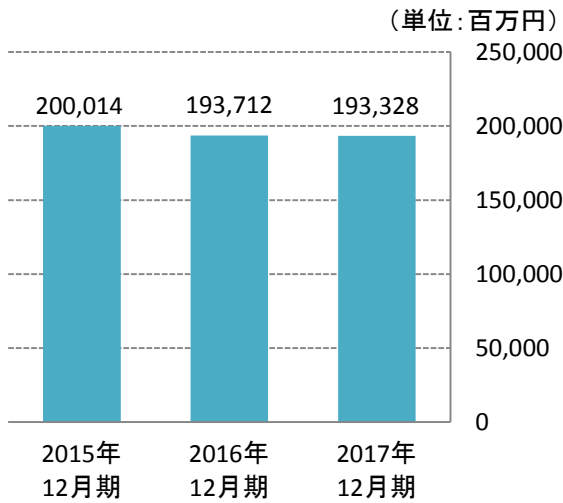


当第3四半期累計期間の正味事業費率は56.6%となりました。前年同期と比べて0.7ポイント上昇しました。

## ■ 保険料収入の状況

元受正味保険料（除く収入積立保険料）

1,933億円

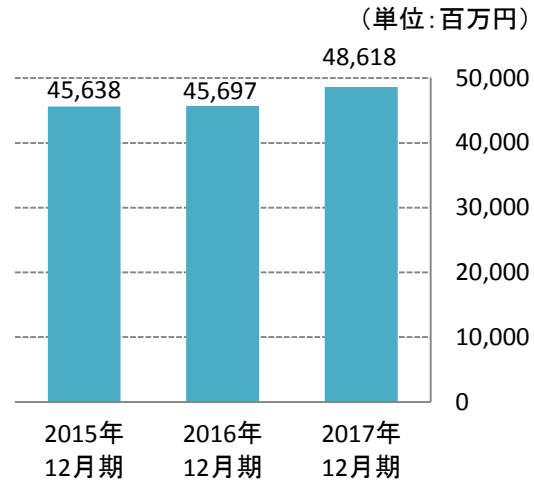


当第3四半期累計期間の元受正味保険料(除く収入積立保険料)は1,933億円と前年同期に比べて0.2%の減収となりました。

正味収入保険料

(元受正味保険料+受再正味保険料-支払再保険料)

486億円

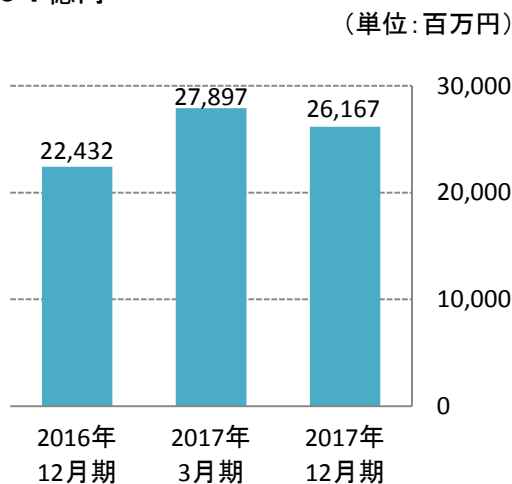


当第3四半期累計期間の正味収入保険料は486億円となりました。元受正味保険料と正味収入保険料の差額の多くは、出再に関わる支払再保険料によるものです。当社のリスクの集積や異常災害等に備えるため、ならびに当社が所属するAIG全体としてのリスク管理等も考慮して、グループ内外の保険会社・再保険会社への出再を行っています。

## ■ 純資産と支払余力（ソルベンシー・マージン）の状況

純資産

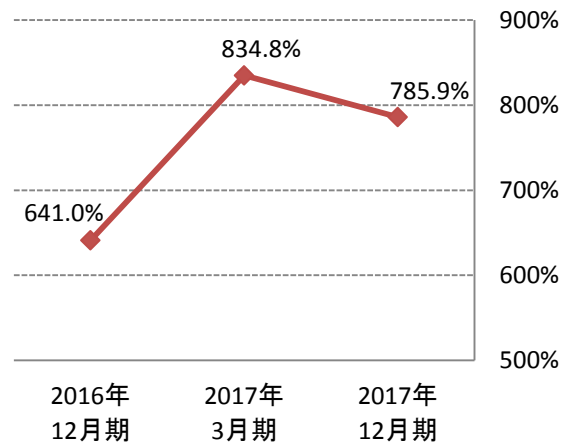
261億円



当第3四半期会計期間の純資産は、当期の純損失等により、前事業年度末に比べ17億円減少し、261億円となりました。

単体ソルベンシー・マージン比率

785.9%



当第3四半期会計期間の単体ソルベンシー・マージン比率は、一般保険リスク及び巨大災害リスクの増加等により、前事業年度末と比べ48.9ポイント低下し、785.9%となりました。

## 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前事業年度 (2017年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2017年12月31日)
(資産の部)		
現金及び預貯金	10,398	8,967
有価証券	94,702	96,982
貸付金	4,013	4,018
有形固定資産	3,088	2,811
無形固定資産	21,898	23,630
その他資産	48,941	49,951
貸倒引当金	△ 210	△ 156
<b>資産の部合計</b>	<b>182,831</b>	<b>186,206</b>
(負債の部)		
保険契約準備金	93,821	95,847
支払備金	15,392	14,643
責任準備金	78,429	81,203
その他負債	45,862	47,766
未払法人税等	394	96
資産除去債務	1,811	1,182
その他の負債	43,656	46,486
退職給付引当金	11,845	11,009
役員退職慰労引当金	209	198
賞与引当金	857	2,540
価格変動準備金	111	59
繰延税金負債	2,225	2,618
<b>負債の部合計</b>	<b>154,933</b>	<b>160,038</b>
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	13,762	13,762
資本剰余金	10	10
利益剰余金	4,232	1,081
株主資本合計	18,004	14,853
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,893	11,314
評価・換算差額等合計	9,893	11,314
<b>純資産の部合計</b>	<b>27,897</b>	<b>26,167</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>182,831</b>	<b>186,206</b>

# 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目		前第3四半期累計期間 (2016年4月 1日から 2016年12月31日まで)	当第3四半期累計期間 (2017年4月 1日から 2017年12月31日まで)
経常損益の部	経常収益	47,743	51,237
	保険引受収益	45,984	49,524
	(うち正味収入保険料)	45,697	48,618
	(うち収入積立保険料)	△ 16	△ 2
	(うち積立保険料等運用益)	195	128
	(うち支払備金戻入額)	34	749
	資産運用収益	1,092	1,056
	(うち利息及び配当金収入)	1,215	1,164
	(うち有価証券売却益)	72	-
	(うち積立保険料等運用益振替)	△ 195	△ 128
	その他経常収益	666	657
	(うち貸倒引当金戻入額)	-	48
	経常費用	53,957	54,791
	保険引受費用	11,524	10,828
	(うち正味支払保険金)	18,504	19,096
	(うち損害調査費)	4,851	4,749
	(うち諸手数料及び集金費)	△ 16,081	△ 15,851
	(うち満期返戻金)	53	47
	(うち責任準備金繰入額)	4,182	2,774
	資産運用費用	234	131
	(うち有価証券評価損)	41	-
	(うち金融派生商品費用)	119	126
	営業費及び一般管理費	41,773	43,470
その他経常費用	425	360	
(うち支払利息)	14	4	
(うち貸倒引当金繰入額)	60	-	
経常利益	△ 6,214	△ 3,553	
特別損益の部	特別利益	46	448
	固定資産処分益	-	396
	価格変動準備金戻入額	46	52
	特別損失	72	-
固定資産処分損	72	-	
税引前四半期純利益		△ 6,240	△ 3,104
法人税等合計		338	46
四半期純利益		△ 6,578	△ 3,150

## 種目別保険料・保険金

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

(単位:百万円)

種 目	前第3四半期累計期間 (2016年4月1日から2016年12月31日まで)			当第3四半期累計期間 (2017年4月1日から2017年12月31日まで)		
	金額	構成比(%)	増減率(%)	金額	構成比(%)	増減率(%)
火 災	32,583	16.8	△ 17.4	32,095	16.6	△ 1.5
海 上	3,789	2.0	△ 7.6	4,481	2.3	18.3
傷 害	47,329	24.4	△ 1.7	46,620	24.1	△ 1.5
自 動 車	39,518	20.4	△ 0.1	38,417	19.9	△ 2.8
自動車損害賠償責任	2,206	1.1	△ 3.1	1,966	1.0	△ 10.9
そ の 他	68,285	35.3	2.7	69,747	36.1	2.1
合 計	<b>193,712</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 3.2</b>	<b>193,328</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 0.2</b>
(収入積立保険料)	( △ 16 )	( - )	( - )	( △ 2 )	( - )	( - )

正味収入保険料

(単位:百万円)

種 目	前第3四半期累計期間 (2016年4月1日から2016年12月31日まで)			当第3四半期累計期間 (2017年4月1日から2017年12月31日まで)		
	金額	構成比(%)	増減率(%)	金額	構成比(%)	増減率(%)
火 災	1,452	3.2	△ 19.1	468	1.0	△ 67.7
海 上	714	1.6	△ 7.9	751	1.5	5.2
傷 害	14,614	32.0	△ 0.2	16,512	34.0	13.0
自 動 車	11,726	25.6	△ 0.1	11,704	24.1	△ 0.2
自動車損害賠償責任	2,574	5.6	△ 10.6	2,437	5.0	△ 5.3
そ の 他	14,615	32.0	5.9	16,743	34.4	14.6
合 計	<b>45,697</b>	<b>100.0</b>	<b>0.1</b>	<b>48,618</b>	<b>100.0</b>	<b>6.4</b>

正味支払保険金

(単位:百万円)

種 目	前第3四半期累計期間 (2016年4月1日から2016年12月31日まで)			当第3四半期累計期間 (2017年4月1日から2017年12月31日まで)		
	金額	増減率(%)	正味損害率(%)	金額	増減率(%)	正味損害率(%)
火 災	893	36.9	102.9	779	△ 12.8	310.6
海 上	253	12.8	43.4	103	△ 59.0	20.0
傷 害	4,487	△ 2.5	38.8	4,612	2.8	35.2
自 動 車	5,736	△ 0.2	62.0	5,756	0.3	62.3
自動車損害賠償責任	2,256	0.1	94.6	2,100	△ 6.9	91.9
そ の 他	4,876	4.7	42.2	5,743	17.8	41.1
合 計	<b>18,504</b>	<b>2.0</b>	<b>51.1</b>	<b>19,096</b>	<b>3.2</b>	<b>49.0</b>

## 有価証券

### 1. 売買目的有価証券

該当ありません。

### 2. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種類	前事業年度 (2017年3月31日現在)			当第3四半期会計期間 (2017年12月31日現在)		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	公社債	10,881	11,772	890	10,864	11,881	1,017
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	公社債	-	-	-	-	-	-
合計		<b>10,881</b>	<b>11,772</b>	<b>890</b>	<b>10,864</b>	<b>11,881</b>	<b>1,017</b>

### 3. その他有価証券

(単位:百万円)

	種類	前事業年度 (2017年3月31日現在)			当第3四半期会計期間 (2017年12月31日現在)		
		取得原価	貸借対照表計上額	差額	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	公社債	39,398	40,518	1,119	37,280	38,211	930
	株式	6,865	14,636	7,770	6,865	17,575	10,709
	外国証券	14,123	14,310	186	16,296	16,438	142
	その他	3,634	6,625	2,991	3,012	5,328	2,316
	小計	64,021	76,090	12,068	63,454	77,552	14,098
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	公社債	771	767	△ 3	2,301	2,292	△ 9
	株式	574	574	-	574	574	-
	外国証券	3,719	3,709	△ 9	2,499	2,490	△ 8
	その他	2,802	2,677	△ 124	3,419	3,207	△ 212
	小計	7,868	7,730	△ 137	8,795	8,565	△ 230
合計		<b>71,890</b>	<b>83,820</b>	<b>11,930</b>	<b>72,250</b>	<b>86,118</b>	<b>13,868</b>

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項目	前事業年度 (2017年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2017年12月31日)
<b>(A)単体ソルベンシー・マージン総額</b>	<b>68,233</b>	<b>68,006</b>
資本金又は基金等、若しくは供託金等(外国保険会社等)	18,004	14,853
価格変動準備金	111	59
危険準備金	205	205
異常危険準備金	39,087	40,375
一般貸倒引当金	77	21
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	10,737	12,481
土地の含み損益	-	-
配当準備金未割当部分	9	9
持込資本金等(外国保険会社等)	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
<b>(B)単体リスクの合計額</b>	<b>16,345</b>	<b>17,304</b>
$\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$		
一般保険リスク(R <sub>1</sub> )	7,249	7,908
第三分野保険の保険リスク(R <sub>2</sub> )	-	-
予定利率リスク(R <sub>3</sub> )	197	196
資産運用リスク(R <sub>4</sub> )	9,661	9,892
経営管理リスク(R <sub>5</sub> )	416	440
巨大災害リスク(R <sub>6</sub> )	3,691	4,045
<b>(C)単体ソルベンシー・マージン比率</b>	<b>834.8%</b>	<b>785.9%</b>
$[(A)/\{(B)\times 1/2\}]\times 100$		

「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)及び第87条(単体リスク)並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。